1できない
2あまりできない
3概ねできる
4できる
1.リハビリテーション(口腔リハビリテーションを含む)福祉用具を組み入れた居宅サービス計画等の実践事例について意見交換を通して分析し、評価できる。
受講前 47 223 280 9
受講直後 12 95 414 33
3カ月後 11 65 380 50
2.分析し、評価した内容を受講者間で共有し、アセスメントや居宅サービス計画等の作成における留意点を判断できる。
受講前 62 256 234 7
受講直後 18 97 417 22
3カ月後 22 66 375 43
3.各種統計データを活用する等により、別の類似の事例等への応用を実施できる。
受講前 141 298 114 6
受講直後 48 200 290 16
3カ月後 20 129 326 31
4.地域の各種統計データを必要に応じて活用することにより、他の事例へも応用できる。
受講前 185 288 82 4
受講直後 71 243 226 14
3カ月後 42 166 274 24
5.リハビリテーション(口腔リハビリテーションを含む)や福祉用具等に関する関連知識や歯科医師・リハビリテーション専門職・福祉用具専門相談員等との連携方法への応用を実施できる。
受講前 74 219 241 25
受講直後 21 110 387 36
3カ月後 31 82 339 54
6.リハビリテーションや福祉用具等の地域の社会資源(インフォーマルサービス等)を活用したケアマネジメントを実施できる。
受講前 121 274 152 12
受講直後 44 228 266 16
3カ月後 46 164 263 33